

医療安全セミナーにおける各セッションのねらい

本セミナー全体のねらい

本セミナーは、

- ◆ 人間の特性やエラーの本質を理解し、
- ◆ システム指向の医療安全対策を実施でき、
- ◆ チームで、安全で質の高い医療を実践するための教育を行えるようになるためのイントロコースです。

下記には、各プログラムのねらいを ◆に記載しておりますので、ご確認ください。

(敬称略)

1日目:6月28日(火)

13:15～13:55 **医療人養成のための取り組み**(40分)

講師:文部科学省高等教育局医学教育課大学病院支援室 室長 玉上晃

- ◆ 大学病院を取り巻く諸課題や文部科学施策について学習する。

13:55～14:35 **我が国の医療安全施策の動向**(40分)

講師:厚生労働省医政局総務課医療安全推進室 室長 渡辺真俊

- ◆ 厚生労働省の医療安全施策について学習する。

14:50～16:00 **福島県における東日本大震災からの教訓と課題**(70分)

講師:福島県立医科大学附属病院 医療安全管理部 部長 橋本重厚

- ◆ 東日本大震災を振り返り、その教訓と課題について学習する。

16:00～17:00 **リスク管理のための失敗学**(60分)

講師:警察大学校警察政策研究センター 教授 樋口晴彦

- ◆ 組織事故における失敗事例を振り返り、リスク管理のあり方や安全文化について学習する。

2日目:6月29日(水)

9:00～12:00 **ハンテクニカルスキルの実践とトレーニング**

座長:京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻臨床看護学講座 教授 任和子
大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部 部長 中島和江

講演

大学病院における手術安全への外科医の取り組みー「伝承」からのパラダイムシフトー(50分)

講師:名古屋大学大学院医学系研究科病態外科学講座心臓外科学 教授 上田裕一

クリティカル領域におけるSBARを用いた患者の状態報告のトレーニング(20分)

講師:東北大学病院 副看護部長 庄子由美

ノンテクニカルスキルの教材開発ーブリーフィングとディブリーフィングー(25分)

講師:大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部 副部長 高橋りょう子

◆ ノンテクニカルスキルの臨床における実践やトレーニング方法について学習する。

13:00~15:45 電子カルテとヒューマンファクターズ

座長:関西医科大学医療安全管理センター 副センター長 宮崎浩彰

大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部 部長 中島和江

話題提供(5分) 大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部

講演

病院情報システムと患者安全(60分)

講師:国立病院機構大阪医療センター 院長 楠岡英雄

電子カルテトレーニング環境の活用とその重要性(30分)

講師:大阪大学医学部附属病院 医療情報部 副部長 桑田成規

人間の特性と限界を踏まえたITシステムと運用の必要性(45分)

講師:大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部 副部長 團寛子

◆ 人間の特性と限界の観点から、病院情報システム関連のインシデントについて学習する。

16:00~17:00 医療安全の基礎知識と最新情報(60分)

講師:大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部 部長 中島和江

◆ 医療安全に関する基礎知識と、国内外の取り組みの最新情報について学習する。

3日目:6月30日(木)

9:00~10:15 医療事故における事故調査の問題点(75分)

講師:阿部国際総合法律事務所 弁護士 阿部隆徳

◆ 医療事故調査に関する問題点や調査にあたっての注意事項について学習する。

10:30~12:00 ヒューマンファクターの基礎知識:医療安全のために(90分)

座長:早稲田大学理工学術院創造理工学部経営システム工学科 教授 小松原明哲

◆ ヒューマンファクターの基本知識、エラーの発生機序、エラー低減対策等を学習する。